



世界に希望を生み出そう

高岡 北
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 魚住 晃一
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 水原 延幸
	国内創立順位・1489	公共イメージ委員長 島 幸美

第1919回 例会 1月 22日(月)

◇点 鐘

◇国歌斉唱

◇ソング “四つのテスト”

◇ゲスト並びにビジターの紹介

ゲスト：有限会社木村刺しゅう 木村由希子様

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。例会場であるホテルニューオータニ高岡では今年度最初の例会です。今日で震災から3週間が経過しました。私の会社では、液状化で土のう袋約90袋出ました。駐車場に並べていたのですが、先日回収に来ていただきました。90袋もどのように積むのか気になり見ていたのですが、ショベルカーを使って、私よりも年配の方が5名ほどで一気に積んでおられました。個人や一企業では対応できず、業者の力を借りなければいけないくらい大変なことになっているなと感じました。訪れてはいいのですが、震源地である能登地方では大変なことになっていると想像できます。大変すぎて何も手がつかない状況なのかもしれません。今日の理事会でクラブとして「気持ち」を表明できるかどうかを審議したいと思います。多分義援金になると思いますが、皆様ご協力をお願いいたします。

本日は木村さんにゲストに来ていただいています。暗い気持ちを吹き飛ばすような卓話をよろしくお願いいたします。

◇幹事報告

- 1) 本日例会終了後、1月定例理事会を開催します。
- 2) 次回、1月29日(月)例会は、前期報告となります。各委員長に前期の報告をしていただきますので、よろしくお願いいたします。
- 3) 回覧：①ガバナー月信 NO.7 (テーブル毎)
②会報 NO.21、22 (テーブル毎)
③3/3 (日) 富山第4グループ都市連合会出欠確認表

◇ニコニコBOX 報告

魚住会長：木村さん、本日の卓話よろしくお願ひします。
勝山 功君：①1月19日テーブルミーティング忘れていました。山辺さんに連絡頂いた時は、夕食の終わった時でしたので欠席しました。申し訳ありませんでした。

②日経新聞に良い記事が載っていました。

志は高く、腰は低く、心は熱く、頭は冷静に実行したいものです。

③木村さん、卓話ありがとうございます。例会の様子を見て入会を考えて下さい。

村牧啓功君：在籍表彰をいただきました。

野尻信晴君：薬局でご飯食べるくらい薬をもらいました。幸塚さんにお世話になりました。

【今年度ニコBOX累計額 242,000円】

◇委員会報告

*島公共イメージ委員長より「ロータリーの友」1月号の紹介

◇1月在籍表彰

村牧啓功君 (20年)

◇1月結婚記念日祝い

新原俊夫君 (7日、51年)

宮崎外男君 (14日、45年)

◇1月誕生日祝い

金田恒幸君 (7日)

和田 徹君 (17日)



◇出席報告 出席者 20名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	12/25 例会修正出席率
1名	32名	74.07 %	81.48 %

※理事会結果は次号で報告いたします。

◇本日のプログラム (担当：職業奉仕)

職業奉仕月間に因んで

卓話「笑顔づくり 幸せづくり」

有限会社木村刺しゅう 木村由希子 様

◎会社説明◎

有限会社 木村刺しゅう

住所は、高岡市木津です。業務内容は、刺繍ミシンを使ったロゴマーク・ネーム等の刺繍加工全般を行っています。裁断品(縫製前衣料)、製品衣料、雑貨品等々。社員は9名でパートさんを含む全員が女性です。刺繍業界は家族経営の事業者が多い中、ものづくりの好きな幅広い年代(20~60代)の方に無理のない本人が希望する勤務形態で来ていただいています。

木村刺しゅうのミシン紹介

多色の柄の場合・・・

例：7色

17頭7針稼働なので

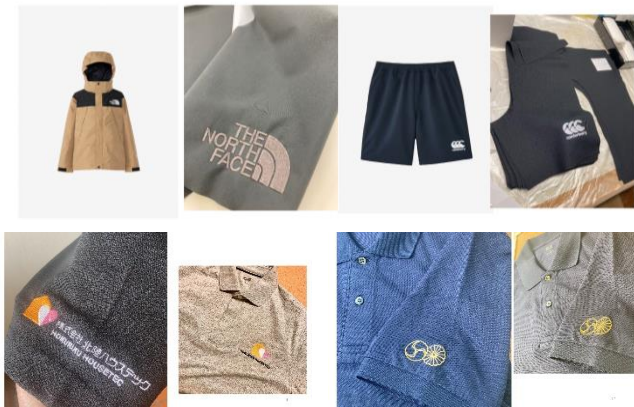
17×7=119針使用する！

↓入替作業中



◎作品の紹介

製品になる前の布の状態に刺繍をします。

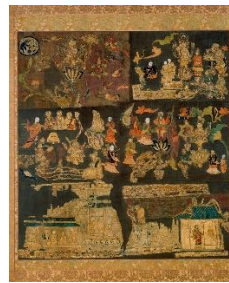


◎刺繍の歴史◎

絵 糸に会 わせる

筆による絵画よりも先に生まれたのではないだろうか。

ピラミッドからもビーズ刺繍を施した布が(正確な起源不明)各国々や文化によって様々なバリエーションが世界中に生まれ広がっていきました。



我が日本では… 5世紀頃仏教伝来と共に数多く見られるように
～日本最古の刺繍遺品～
天寿国曼荼羅繡帳
中宮寺(奈良)
亡くなった聖徳太子のあの世での世界を表現

願いを刺繍に込める

千人針

千人の力が宿る

一針ずつ想いを込めて

縫ってもらう



背守り

「邪気は背中から入る」といわれ、子供の着物の背中に縫い目を入れた



現代でもこのように産着に施している方は多数おられる。

「目」には魔除けの力

→縫い目にも防ぐ力が

今も昔も人の心に響くのが刺繍

これからも人類と共にある持続可能な文化としていかなければならない

◎アパレル業界、刺繍業界の現状と未来◎

1. 環境問題 (世界的)

- そもそも衣類 1枚作るのに… CO2 25.5kg/枚
- そもそも衣類 1枚作るのに… 水 2,368L/枚
- 大量廃棄ありきの大量生産
全世界で 10億枚/年新品品の服の廃棄
(新品 4枚に 1枚)

2. 国内生産力の低下 (国内)

- 海外生産の低価格製品の台頭
- 国内の中量生産・中価格帯のブランド激減

↓ ↑

- 国内の町工場激減
- 担い手の高齢化・若者離れ
- 技術の継承ができない
- ファストファッション以外買えない所まできている

3. 人権問題 (国内外)

国外 … 時給数十円の世界

国内 … 技能実習生問題(長時間労働、低賃金等々)

「Made In Japan」とはいえ、実際に製造しているのは技能実習生という現実

◎人権問題関連に対して弊社の取り組み◎

長年(約25年)、技能実習生を受け入れていたが、約1年前受け入れを停止。現在は、全員地域の人々のみによって支えられている。

→個人のライフスタイルや家庭事情を十分考慮

(3h~フルタイム出勤まで)

地域の潜在する力を活かす！